

授業科目

解剖学実習II

担当教員名 奈良 貴史、澤田 純明、佐伯 史子、萩原 康雄	対象学年	1	対象学科	理学・作業
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	○	○	◎

授業の概要

1. 光学顕微鏡を用いて人体器官の組織切片を詳細に観察し、人体を構成する諸器官のミクロ構造を理解する。
2. 解剖遺体および模型標本の観察実習により、人体器官のマクロ構造と機能を理解する。

授業の目的

人体標本・模型標本を用いた実習を通して、人体構造を十全に理解することを目的とする。本実習は、解剖学I・II・IIIの講義および解剖学実習Iと強く関連しており、これらの講義・実習で授業した内容を会得することで、人体の基本構造を総合的に理解できるように設計されている。

学習目標

1. 上皮・骨・軟骨・筋・神経組織の構造を理解し、それらの組織学的特徴を説明できる。
2. 人体のマクロ構造を3次元的に理解し、概説できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	肉眼解剖実習 骨・筋学実習（肩関節の構造と機能）	実習、レポート作成	奈良 貴史、澤田 純明、佐伯 史子、萩原 康雄
2	肉眼解剖実習 骨・筋学実習（股関節の構造と機能）	実習、レポート作成	奈良 貴史、澤田 純明、佐伯 史子、萩原 康雄
3	肉眼解剖実習 骨・筋学実習（膝関節の構造と機能）	実習、レポート作成	奈良 貴史、澤田 純明、佐伯 史子、萩原 康雄
4	肉眼解剖実習 骨・筋学実習（足関節の構造と機能）	実習、レポート作成	奈良 貴史、澤田 純明、佐伯 史子、萩原 康雄
5	組織学実習オリエンテーション	オリエンテーション、実習	澤田 純明、奈良 貴史、佐伯 史子、萩原 康雄
6	組織学実習（上皮組織1）	実習、レポート作成	澤田 純明、奈良 貴史、佐伯 史子、萩原 康雄
7	組織学実習（上皮組織2）	実習、レポート作成	澤田 純明、奈良 貴史、佐伯 史子、萩原 康雄
8	組織学実習（骨・軟骨組織）	実習、レポート作成	澤田 純明、奈良 貴史、佐伯 史子、萩原 康雄
9	組織学実習（筋組織）	実習、レポート作成	澤田 純明、奈良 貴史、佐伯 史子、萩原 康雄
10	組織学実習（神経組織）	実習、レポート作成	澤田 純明、奈良 貴史、佐伯 史子、萩原 康雄
11	組織学実習のまとめ	実習	澤田 純明、奈良 貴史、佐伯 史子、萩原 康雄
12	人体解剖見学実習：日本歯科大学	実習	奈良 貴史、澤田 純明、佐伯 史子、萩原 康雄
13	人体解剖見学実習：日本歯科大学	実習	奈良 貴史、澤田 純明、佐伯 史子、萩原 康雄
14	人体解剖見学実習：日本歯科大学	実習	奈良 貴史、澤田 純明、佐伯 史子、萩原 康雄
15	人体解剖見学実習：日本歯科大学	実習	奈良 貴史、澤田 純明、佐伯 史子、萩原 康雄

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	標準理学療法学・作業療法学 専門基礎分野 解剖学 第4版	野村 巖	医学書院	2015年	6,000円+税	解剖学Iと同じ
参考書						
その他の資料	実習プリントの配布					

評価方法

組織学実習のレポート（30点満点）および期末試験（70点満点）の合計（100点満点）により成績を評価する。

履修上の留意点

実習室では白衣の着用を義務づける。色鉛筆を準備すること（組織学実習初回のオリエンテーションで説明する）。実習時間内にレポート作成を課すため、毎回の出席と積極的な実習参加を必要とする。

オフィスアワー・連絡先

オフィスアワー

澤田：月曜12：00～14：00、火・水・木曜12：10～13：10

連絡先

澤田：研究室 GA401、メール junmei-sawada@nuhw.ac.jp